

マルモ・ライティング・ニュース

● 48
— 2 号 ●
No. 19



舞台照明についての御相談は
下記の専門店でどうぞ
照明の専門家が、
丁寧に御説明致します。

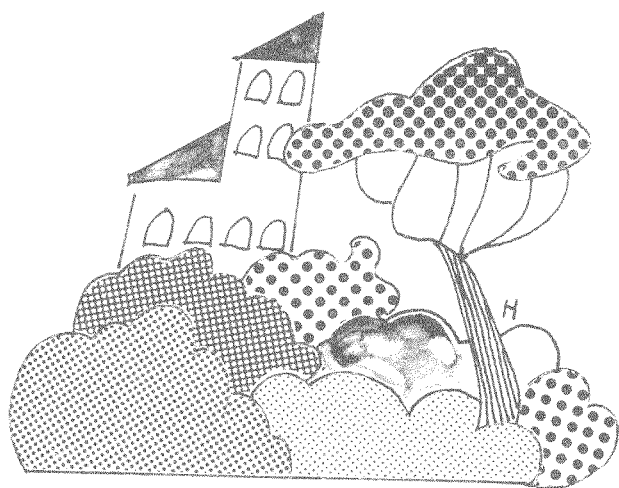
- 東京営業所 東京都千代田区神田須田町1-24
TEL (03)(252)0321 (代) 〒101
- 名古屋営業所 名古屋市中区栄4丁目1-1中日ビル
TEL (052)(261)1111(425) 〒460
- 大阪営業所 大阪市北区神山町3-2
TEL (06)(312)1913 〒530
- 山梨営業所 山梨県中巨摩郡竜王町西八幡
TEL (05527)(6)2421 〒400-01

●マルモ製品についての御問合せは

- ㈱東京舞台照明 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-51-4
TEL (03)(404)2611 〒151
大阪市北区大工町12(駒村ビル)
TEL (06)(353)1806 〒530
- ほりぞんとあーと 札幌市中央区北4条西7丁目
TEL (011)(251)9676 〒060
- 北電力設備工事㈱ 札幌市中央区南2条西12丁目
TEL (011)(241)3911 〒060
- 盛岡舞台総合研究所 盛岡市南青山町11-14
TEL (0196)(47)0736 〒020
- ㈱共立 東京都渋谷区代々木5-40-13
TEL (03)(469)1501 〒151
- ㈱東海舞台 静岡市泉町7-12
TEL (0542)(82)2575 〒420
- 若尾総合舞台研究所 名古屋市中区栄4丁目9-26
TEL (052)(241)5652 〒460
- ㈱アート・サウンド・センター 名古屋市中区大須1丁目33-61
TEL (052)(221)1991 〒460
- ㈱篠本照明 広島市霞町4-296-15
TEL (0822)(53)7246 〒734
- 四国照明サービスセンター 徳島市中常三島町3丁目4-2
TEL (0886)(54)2414 〒770
- 福岡市民会館 福岡市中央区天神5-1-23
サービスセンター TEL (092)(75)6474 〒810
- ユニーク・アートステージ 大分市金池町2丁目1-25
TEL (0975)(34)9390 〒870

■マルモライティングニュース 48-2号・No.19
■発行 丸茂電機株式会社
千代田区神田須田町1-24/TEL 03(252)0321
■編集責任者 井上 利彦

5月23日、東京渋谷に新しい劇場がオープンしました。今はやりの500名余りの小劇場で、オープニングは武満徹氏による現氏音楽の5日間でした。脇田愛二郎氏による内装も劇場の個性を創り出してなかなか好評のようです。ここでもマルモの照明器具が活躍しています。バルスを使った新しい調光設備は、自分の手足のようにライトを制御できて、ライトマンにとって魅力はつきません。



も く じ

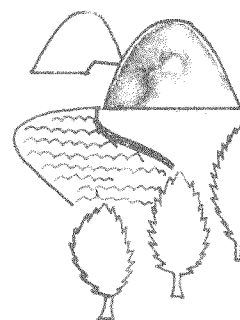
やさしい舞台照明	3 P
高校演劇の中の照明	12 P
劇場めぐり	16 P
使ってみませんか	18 P
代理店紹介	20 P
新製品紹介	22 P
おしらせ	23 P

やさしい舞台照明入門≡< 7 >

「光で描く絵」 その1

女子美術大学講師/東京舞台照明

牛丸光生



1 影 絵

A. 手影絵

光で描く技法に影絵があります。影絵は障子や壁に、狐や犬や鬼の耳などを写します、手指を使って映像とするのです。

手影絵を舞台照明に応用することを考えましょう。手や指の操作では小さな影しか写らない、学校の講堂や会館は広いので、手影絵そのものを使用してもあまり効果はありません。影絵を大きくみせる必要があります。前号の「障子のあかり」のなかで、機屋のなかから折鶴や機の影を出すことを述べました。

機の影も折鶴の障子いっぱいに出さないと遠くからでは何の影か、何を表現しているのか判りません。

手影絵も写し出す障子や壁から2 m以上の引きがないと、拡大した影にはなりません。一羽の折鶴が、実物の鶴の大きさになったら、観ていても楽しいでしょう。

B. 影絵のスポットライト

蛍光灯では影絵は鮮明に映りません。舞台でも、溢光光線を使うために作られた器具、(フットライト、ボーダーライト、 Horizont ライト、フラッドライト)は影を映しだすのに不適確です。

影絵を効果的に表現する器具は、束光光線をつくりだす器具、通常スポットライトといわれる照明器具が必要です。

溢光光線用の器具と束光光線用の器具の相違は、レンズの有無にあります。

影絵をつくるスポットライトのレンズは、2種類、フラノコンベックス(平凸レンズ)と、フレネルレンズ使用の器具があります。

フラノコンベックスレンズのスポット(マルモCEC型、CEF型、TH型、TI型、EQ型、)

フレネルレンズのスポット

(マルモCEO型、MS型、DF型、FP型。)

フラノコンベックスレンズのスポットは、輪

郭のはっきりとした投光が得られます。影絵のスポットとして最適です。

フレネルレンズ使用のスポットは輪郭はややボケて、軟かな投光が得られます。いかにもスポットライトを使用したなと思はせない、効果のある場合もあります。

フラノコンベックスレンズのスポットも、フレネルレンズのスポットも表より裏、スポットの内部のレンズが汚れがひどい。影絵として使用する場合に限らず、光の透過の最大の障害となるので、ほこりの汚れはよく拭きとって下さい。

レンズの汚れを落すのに木綿や布地の粗いものでは、レンズの表面にキズがつき、一層汚れの原因となるので、ガーゼ等軟かな布地でふくこと。眼を光源とするとレンズはメガネです。レンズスポットに限らず照明器具の扱いは丁寧に。よくスポットが点灯しないと、ヤケにスポットを叩いてアタマに来てる人を見かけるが、愚かなことです。科学する心で、不点の原因を調べ、点灯したのち、影絵づくりを始めましょう。

C. 影絵の実際

影絵を舞台装置の障子に写す方法と、オリゾンカーテンに写す方法があります。

前者の場合、光源がリヤ方向からなので、くれぐれもスポットライトの位置に注意の事。

軒の影、葉の影を巧みに写しても、障子をあげたら、スポットライトが丸見えでは、舞台裏をみせてしまいます。

障子が二枚合せのとき、中心部に光源をおくと観客席から眩しくみえます。これも要注意。点灯したスポットライトの前を、裏方や俳優が

何気なく通過すると、影がそのまま出ます。十分に神経をゆきわたらせて下さい。

春なら若葉の影、夏はツタのからまる影、秋は柿の実やトウモロコシのむきだしの影、冬はツララの影、影絵は実物の影をそのまま写すのもよいが、小道具のつくりものが、むしろ実物にみえる場合があります。

あくまで影絵ですから色彩は必要ありません。影の造形をまずスポットライトの前におき、リヤ（後方向）からの角度と写し出された影絵を、正面から見て、形の大小、適正をきめて下さい。

水平カーテンに映す影絵は、順光とサイド方向からの光源の位置によって、影絵のひずみや大きさがままります。順光の場合、フロント方向になりますが、器具の位置を観客に判らせぬ工夫が必要です。切出しや遠見でカバーして下さい。

サイド方向の光源は、影絵がゆがむので、上手なら下手に絵が流れ、下手の光源は上手方向に絵のひずみが出ます。ひずみの効果を計算して、影絵をつくるのも一案です。

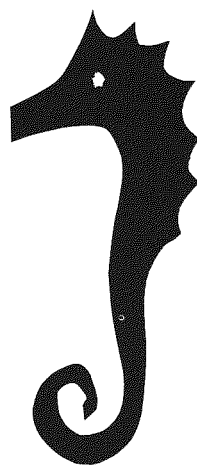


影絵は、細いつくりはかえって判りにくいので、シンプルな造形を基本として、誰にでも判りやすい絵柄を考えて下さい。

D. 切り絵の使い方

切り絵は朝日新聞日曜版の滝平二郎さんが美しい構図と情緒豊かな表現で有名です。

もともとは中国の剪紙から由来したのですが、江戸時代には切り紙細工とって、紙を折りたたんで紋形を切り抜いたり、紙を切り抜い



て人の似顔、動物、植物を巧みに、シルエットにしたのが、よく知られています。

影絵の基本はこのシルエットにあります。切り紙の応用を舞台に使用する場合、障子、カーテン、プラスチックの不透明又は半透明の素材に、切り絵を貼りつけて光源の明暗によって、浮かび上がったり消えたりする方法があります。

障子に、かえで、いてふ、さくら、などの花びらを破れた処に貼りつけてありますが、なかなか風情があってよいものです。

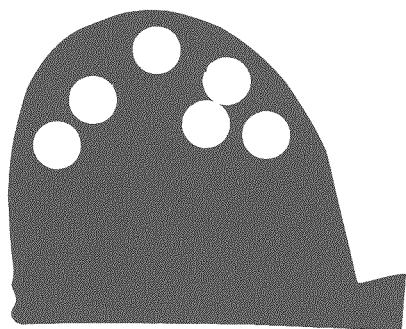
切り絵はこの様に、素材の紙やカーテンより厚い紙厚い布地を切りとって貼りつけると、影絵としての効果が出ます。これもあまりこまかい細工ですとかえって判りません。大柄な図案や形を考えて切り抜いて下さい。

E. 影絵芝居

影絵を芝居にすると観客は自由な想像の羽を伸ばします。幻想風な物語、メルヘンの世界にすっかり魅惑させられます。

影絵の余白の部分、つまり光の部分カラーフィルターで彩色すると変化の多い舞台がつけられます。もとよりモノクロで、明暗だけの影絵もよいものですが、豊かな色彩にあふれたカラーの影絵もたのしいものです。

影絵芝居は、歌、せりふ、楽器にあわせて人形を動かしてみせます。中国やアジア南方諸国の影絵芝居は有名です。インドや、ジャワのワ



ヤンクリットはよく知られています。

ヨーロッパのジプシーの大道芸の影絵芝居がフランスで成功をおさめて、フランス影絵芝居となったなど、影絵の歴史も研究してみると大変に面白いものなのです。

江戸時代からの廻り灯籠も影絵のひとつで、これは自動的に動く影灯籠です。

夏の風物詩として、縁日でローソクの光にゆられて動く、廻りどうろうを大きな舞台の水平線に写しだしたら、どんなに素晴らしいことでしょう。

2 太陽と月 (自然現象を描く)

A. 太陽

自然現象、太陽、月、雲、雪、雨、などを光で描くのに、投映器（エフクト、プロジェクター）があります。高価であること、たびたび使用するものではないので、舞台に必要と思っても、ツイあきらめてしまいます。

今回は投映器にたよらないで、太陽、月を表現することを考えましょう。

光で描くというのは、光を利用して表現すること。水平線カーテンに光が自由に走るように思いがちですが、太陽や月が動きまわっておかしなものです。

照明づくりの面白さは手作りにあります。やはり言葉で、テクノロジーライティングとでも申しますか。

太陽も月も同じ原理です。まず四角い箱、耐熱性のある材質、を選んで下さい。四角い箱の中央を円型に切り抜きます。次に切抜いた箱の内側に、電球、管球等を仕込みます。

電球の場合、大きさによって箱の中が違います。太陽光は明るいほどよいので、数個の40W～60Wの電球を考え、レセップの大きさと電球で箱から飛びださぬ寸法で作って下さい。

箱のなかに電球を仕込むのを「灯入」と云いますが「灯入」は作業時間がかかるので稽古中に作りましょう。

さて「灯入」の準備及点灯のテストが終わった

ら、水平カーテンの裏に、ワイヤーか、丈夫な網で、箱を上下出来る様に工事にとりかかって下さい。

工事が完了したら、いよいよ四角い箱を吊り上げてみます。正面から見ると、太陽が昇ってくるように見えるから不思議。

B. 月

月は太陽と違って、舞台もおのづと暗い場面（昼間と比較して）になります。電球の仕込みも、太陽ほどの明るさは必要としません。材質も竹籠や金ザルでも作れますが、もちろん紙貼りか、布貼りにして下さい。

電池でも充分月が作れます。電池の場合はおもりとなるように月の下部に仕込んで下さい。夜間なら黒幕使用の方法もあります。この場合、テグスでも使えば殆ど判りません。

月を黒幕前で昇降させるとき、コードの処理を考えること。吊り上げたらコードが尾長猿のように尻尾をブラブラさせたらおかしいもの。

太陽も月も箱の裏側は密閉して、光の洩れがないように注意。

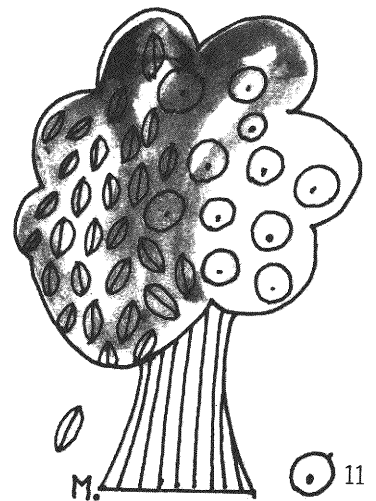
箱やざる（太陽、月）の上げ下げは、照明係の仕事です。

いかにも、自然に月が昇るように、ゆっくりと作業して下さい。秒数や分数で計るのも一案です。

また、月も太陽も、仕掛けは観客には判らぬように、必ず遠見の蔭か、切出しの蔭に、隠しておきましょう。そのため装置や演出の担当者とは打合せ、協力して下さい。

谷間の樹々のなかから、ライトブルーの月が、ゆっくりあがるのを、客席でみたら、きっと拍手がおきます。苦心のしがいがありました。では次号でまた。

追記 「灯入」の場合、カットアウト（スイッチボックス）を必ず取付けて下さい。ヒューズは定格のもの。



高校演劇の中の照明

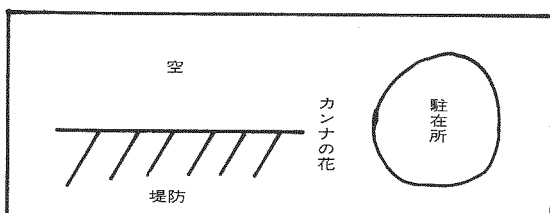
〈実例についての質問と指導〉

質問

前略 私は某高校演劇部で照明を担当しているのですが、毎年、当地方で行なわれています演劇連盟発表会で我校は小熊哲哉作「うみなり」を上演することになったのですが、それにつきまして相談いたしたくお手紙を書きました。

脚本をみますと時は夏ももう終る頃の昼下り、場所は東北地方のある漁村、装置はだいたい図のようなものです。

時の流れは昼下り→物語りの中頃から海が時化てくる→後半に雷が鳴る→



最後に空はどんどん雨雲広まる、残照だけが赤く海が鳴り続けるということです。これを見まして私たちは雷はストロボかフラッシュで雨は線などでとりましたが、最後の雨雲広がるというところでいきづまり、残照となるとどうしようもなくなりました。クラブ予算では高価な機器も購入できない状態ですし何とか手軽に出来る方法を教えてもらいたと思います。勝手なことばかり言って申し訳けありませんがどうかよろしく願います。

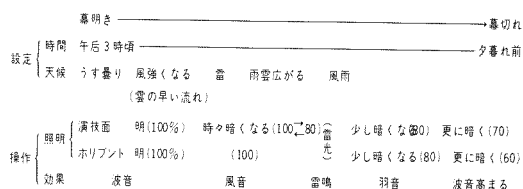
追伸 ○電源総容量 10kw

器具は 卓上スポット・ステージ
ポット・ホリゾンライト
ペビースポット etc

回答

前略 演劇を上演するに当って、技術上先ず考えなければならないことは、作りものを舞台にのせて、観客に実物以上に実物を感じさせるにはどうしたらよいかということではないかと思います。

1. 照明で舞台上の時間や天候条件の設定を表現しようとする場合、最初から色光にこだわりがちですが、光の方向と明暗、強弱の組合せから考えるべきでしょう。お手紙の内容から時間の経過と外的な条件を取り出して図式化してみると、



というようになります。幕明きの明るさを仮に 100%としたのは戯曲の要求している設定では、幕明きが一番明るく進行に従って暗目になって行くようですから一番明るい幕明きを基準として見るためです。

2. 海と空をバックにした大自然は、どんな機構や器具を使っても舞台上にそのまま復元は出来ません。従って自然の変化をそのまま再現しようと無駄な努力をするよりも、間接的に観客のもっている無限の想像力を引き出すよう、生の現象は出来るだけ伏せて、ヒントだけに重点を置くほうが効果的です。つまり海が時化るのは風のためですから、風音と波音を効果で流して聴覚に訴え、演技面に当たっている照明を調光機でユックリ暗くしたり明るくしたりすることで雲の流れを感じさせ視覚から風の強さを感じさせるというのはどうでしょうか。こうすれば雲のエフェクトマシンがなくても流れ雲の感じは観客が自分の頭の中に造り出してくれると思います。この場合ホリゾンライトをそ

のままにしておくのは最初の段階では天候の変化がまだ局所的影響だけと考えられ、幕切れ近く山場をもってくるようにするためです。

3. 雷光をストロボがフラッシュを使われるというのですが、閃光時間が非常に短いため、これで雷光を表現するには大量にしかも点火タイミングを少しずつずらさなければならず、大変な作業になります。劇場では特に必要な時にはスパークボックスという器具でアークを利用することもあります。通常ライトブルーのボーダーライトをスイッチで小細みに点滅させて表現しています。貴校の場合は、演技面に当たっている照明を雷鳴の前に調光機で80%~70%位に照度を落とし、キッカケで早いテンポで直(100%)スイッチをあおるのがよいと思います。直調切替スイッチがない場合は舞台上にライトブルーの色をつけた200W位のランプシェードを吊ってスイッチ点滅を繰返すのもよいでしょう。はげしい雷光を表現するにはこれに水平ライトも時々スイッチであおるのを加えると強調されると思います。雨については雪とちがい特に雨そのものを見せる必要はないのではないのでしょうか。前後の状況や演技・効果の雨音・照明を少し暗目にする等で充分観客に想像してもらえはるはずで。

4. “雨雲が広がる”表現は“雨雲の厚みが増し、あたり一面重苦しい暗さにおおわれた”と解釈すれば、先程のべたことからどうすればよいかお判りでしょう。ここで注意してほしいのは“暗くする”のは“明るかった”場面と相対的にということで、その結果がうす暗がりゴソゴソ人が動いているようにしか見えない舞台では困ります。

5. お待兼ねの色の問題ですが、照明器具や調光機にある程度、余裕がある場合は、暖色・寒色の濃淡を組ませて照明の変化を計算できますが、限られた機材をオールラウンドで有効に使うためには、色の種類を限定して、大部分の器具が上演中は常に点灯されていることが望ましいと思います。(アマチュアの照明は必要以上に暗い場合が多いので)。

器具配置の一案

演 技 面	フロントスポット	ライトブルー(#64)と出来れば #0(生の 二回路 それぞれ2台以上
	ステージスポット	上手 ライトブルー(#64) #0(生の 下手 ライトブルー #64 #67 又は
	サスペンションライト	あれば #67
	ボーダーライト	
ホ リ ゾ ン ト	アップー 水平ライト	#66
	ローア 水平ライト	#64と#0

上記のように照明器具を配置(仕込み)したとして、それぞれの回路をどういう風にバランスをとり乍ら調光していくかは、皆さんのセンスと平衡感覚によりませんが、生の光(フィルターなし)は緑色の雰囲気の中では赤っぽく見えます。又調光機で70%以下にしばらくと実際に色温度が下り赤(だいたい色)に近くなります。“残照だけが赤く”の表現は“どの場所に”なのか判りませんが、照明変化の最終段階で次の様にバランスをとると不自然でない“赤”が出来ると思います。

☆フロントスポット	#64(40%)	#0(60%)	舞台前面が赤っぽくなる
☆ステージスポット	上手 #0(60%)	下手 #67(80%)	・上手から赤っぽい光
☆ローア水平ライト	#64(30%)	#0(50%)	水平線が赤っぽくなる

この効果は全部ではなく別の印象に一番効果的な残照はどの位置に表現したらよいかの判断で選択します。一つを選んだ場合は他の部分のバランスは当然上記とは別のものになるでしょう。

最後に：今までこうした質問の手紙を各地の皆さんからもらう機会が多く、その度に思うことですが、演劇を上演しようとするクラブは創造集団ですから、限られた外的な条件(設備、予算、構成人員等)の制約の中で独想的な解釈・工夫がなされて初めて存在意義が認められるものと思います。勿論貴校演劇部の皆さんもそうした心構えで活動され、演出プラン・装置プラン・照明プラン等充分練り上げた上で起きた疑問を

寄せられたと思いますが、お手紙の範囲ではその努力の課程を示すものとして、雷光と雨の部分しかありません。御質問の“雲が広がる”と“残照”の技術的解釈の糸口を説明するため、心ならずも長い前置きをしたのもそのためだったとお考え下さい。しかも私としてはこの程度の返事で理解していただけるのだろうか、と暗闇に鉄砲を打ち込んだような不安が残っています。これからは私の精神衛生上の御配慮として

○装置案（正面図・平面図）

○照明器具・調光機（種類台数・電源容量）

○照明プラン（演出プランによる照明進行表案）

○照明仕込図案

○会場平面図

等自分達で考え整理された資料と一緒に送らせて下さい。上演の成功を祈ります。

東京舞台照明

工藤次雄

追伸 上演後、実施記録まとめましたら送らせて下さい。

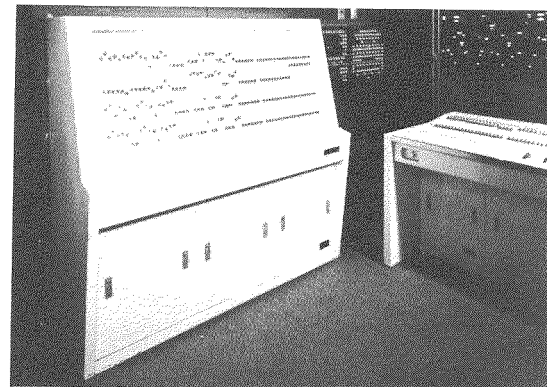
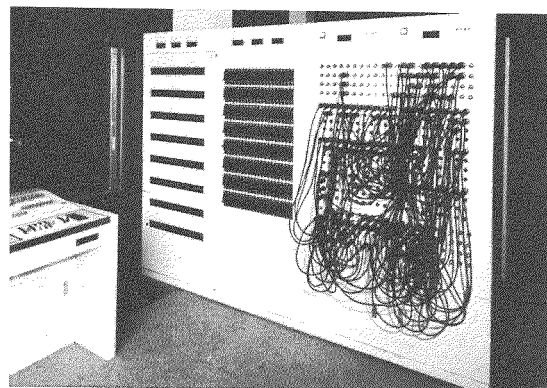
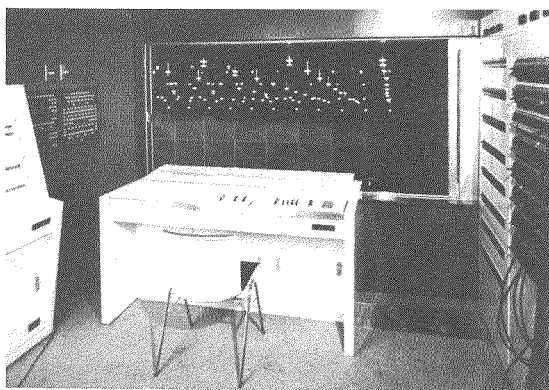
●劇場めぐり

西武劇場

東京都渋谷区宇田川町 東京パルコ内

昭和48年6月1日竣工

舞台照明設備 丸茂電機(株)施工



ディム パック T-6

夏の朝のさわやかな世界、秋のうつくしい夕ぐれ……ディムパックを使って、深みのあるすぐれた効果を是非表現して下さい。

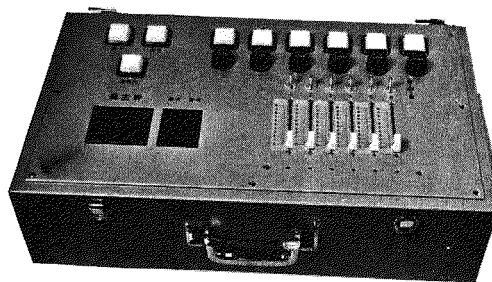
(A) 秋の夕ぐれの場面

〔ローア・ホリゾンナ〕C型T60W8灯～2回線プラステート#33を1回線に、#72を他の回線に仕込みます。

〔アッパーホリゾン〕NUC型200W8灯～2回線#71と#75を各回線に仕込みます。

ディム・パックのNo.1回線にローホリ#33とアッパー#71をセットします。No.2回線に#72と#75をセットします。準備完了…。

まずNo.1回線のフェダーを100にしてください夕焼の世界です。またNo.1回線をFDして、No.2回線をFIすると夕暮から夜へと場面が変わります。



(B) 次に夏の朝です。

器材や配線はそのまま、さきに#33をセットしたローア・ホリゾンのみ#64に替えます。(他のプラステートはそのまま)

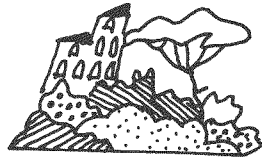
更に夏の朝のさわやかな光線の表現のため、必要に応じてT-1型500Wをセットし、ディムパックのNo.3回線にセットします。これで準備OKです。No.1、No.2を100にして下さい夏の夜明けです。No.3は朝の明るい光です。除々にFIして行くと夏の朝が明けて来ます

ディムパックを使えば存分にあなたの腕がふるへます。

類似品がでておりますので、マルモ・ディムパックとご指定ください。

定価140,000円

代理店紹介



岩手県というと一般に日本のチベットと云われているように、よく云えば素朴、端的に云ってしまえば文化的にも後進県の印象をもって受取られ勝ちであるがこうして古くは藤原三代で知られる

平泉の栄華に初まって、北国の峻烈な気候風土に対する大らかな人情との結びつきが、文化面で他県に見られない間口の広さを育てて来ています。後藤進平、新渡辺稲造に見られる思想面のスケールの大きさや、石川啄木や宮沢賢治のセン細さは、両極端に見えて、実は渾然とした県民性の現われとも思われます。

演劇活動も盛んで、戦後の自立劇団全国コンクールでも常に上位入賞の実績が底辺の広さを示しておりますし、それらの人々が鉄道沿線から大分離れた農山村の青年達でありました。

こうした中で、盛国総合舞台研究所は20年に亘る歴史をもっており乍ら当初から舞台裏の仕事に研究テーマをしばって専念して来たという変り種で、これも見かけの派手さを追わず縁の下の仕事にもじっくりと取り組んで行く県民性の継承者だからでしょう今では、所員15名が県内の種々の催物や、地元テレビ局の仕事を手広く消化しています。舞台の実際の仕事に従事している経験から、マルモ製品に対する信頼を深め、地元の学校、自立劇団の照明設備には、「良いものを」とマルモ製品を紹介しています。

盛岡舞台総合研究所

盛岡舞台総合研究所

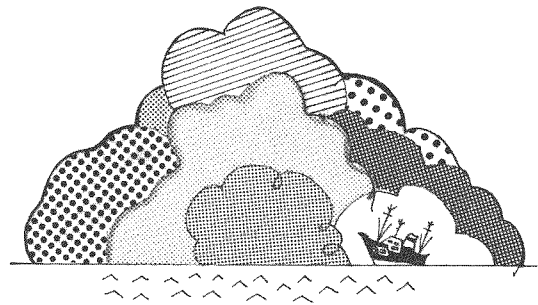
本社／盛岡市南青山町11-14

TEL (0196) (47)0736

代表者 工藤末三郎

事業内容

舞台照明、TV照明のデザイン、操作
舞台装置のデザイン、製作、飾付け
照明器具等の販売、貸出し



新製品紹介

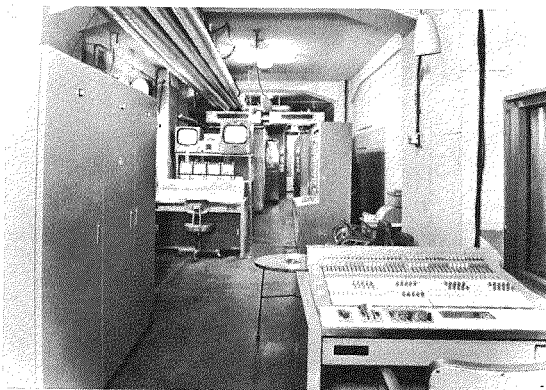
マルモ・ユニレール・ディマー
新開発のごあんない。
調光器の革命ともいえるユニレール・ディ
マーを御紹介します。

ユニレール・ディマー(URD)は
集中制御方式を新開発、採用しています。

- URDは、調整が簡単です。
- URDは、理想の調光曲線を合成できます。
- オートマチック、コントロール、システムが容易に採用できます。
- URDは、ライトのバラツキがありません。
- 操作系統の誤差がまったくありません。

●その他の特徴

- 1 コンパクトで、コストが安くなりました。
- 2 雑音の防止が、完全です。
- 3 電圧損失が、少なくなりました。



主なる納入場所
中部日本放送スタジオ・西武劇場 etc.

おしらせのページ

●48年度夏期講習会

今年も、夏季講習会を開く季節になりました。
48年度夏季講習会は、舞台照明の“日舞・洋舞”を
主体にして、プログラムを組みました。
皆様お誘い合わせの上御来場下さい。

講座及び見学無料

講師（交渉中）敬称略

7月18日	「演出の話」 寺山修司	「舞台美術の話」 朝倉 攝	「劇場建築と照明」 船越義房
7月19日	「日本舞踊と照明」 遠山静雄	「日舞と照明」 解説と出演 藤間すみれ他 「鶯娘」「五月雨」 照明 田中恒雄 「蝶の道行」「二人椀久」他	
7月20日	「西洋舞踊と照明」 松崎国雄	「洋舞と照明」 解説と出演 バレエ 牧阿佐美バレ団	照明 松崎国雄 稲恒 学 モダンダンス 高田せい子舞踊団

期間中・メーカーより新製品の展示があります

日 時 昭和48年7月18日より昭和48年7月20日まで
場 所 東京都勤労福祉会館 東京都中央区新富町1-13-14
地下鉄八丁堀下車 03-552-9131
主 催 日本照明家協会
舞台・テレビ照明家事業連盟
連絡先 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-51-4
03-404-2611(代) (東京舞台照明内)

日本照明家協会事務局編
日本照明家協会研修シリーズの御案内

舞台照明の実戦用必携(研修会用テキスト)

1. 現業の話 附：保全業務の実際 (B5判136頁 折込A2) 岩島健介 他 共著

色彩論はこの一冊でOK(研修会用テキスト)

2. 色 彩 と 視 覚 (B5判 50頁) 千葉大毅 大山 正著

テレビ照明の実戦用必携(研修会用テキスト)

3. カラーテレビの実際 (B5判 28頁) 和田光弘 著

あなたの教養を高めるために(新人の研修に)

4. 一 隅 を 照 ら す (B5判 12頁) 鎌倉元虎 足立大進 著

5. 未 刊

ダンスとミュージカルを心指す人に

6. ニューヨークの舞台 (B5判 44頁) 眞鍋誠家 早川俊雄 著

演劇を中心とした理論編(研修会用テキスト)

7. 演劇における舞台照明 (B5判 24頁) 牛丸光生 著

あなたのデザイン理論確立のために(研修会用テキスト)

別巻 照明デザイン概論 (B5判 40頁) 牛丸光生 著

各巻 領価400円(金平)

東京都渋谷区千駄ヶ谷3-51-4 振替 東京 152859

日本照明家協会